



広報
こなん

Kenan

No.216

編集・発行 湖南市 秘書広報課
市役所 開庁日時：平日 午前8時30分～午後5時15分

東庁舎 〒520-3288 滋賀県湖南市中央一丁目1番地
西庁舎 〒520-3195 滋賀県湖南市石部中央一丁目1番1号
☎0748・72・1290(代) ☎0748・72・3390

えんじのつぶやき

保育園や幼稚園での子どもたちのとっておきの会話を紹介するコーナー。

4歳児

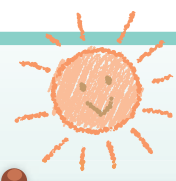
今月は
京進のようちえん HOPPA石部南
です。



6月中旬にベトナムから来たばかりの新しいお友だちAちゃん。
お友だちと一緒に話がしたいけど、なかなか思いが伝わりません。

そんなある日の給食の時
Aちゃん「……」
そっと自分の箸箱を隣のお友だちに見せました。
Bちゃん「あ！ いっしょやなあ!!」と嬉しそうに言葉を返します。

にこっと微笑むAちゃん。言葉は伝わらなくても気持ち伝わって仲良く遊ぶことができるようになりました。
思いが伝わって嬉しいね!!



わが家の
愛ドル



谷 ^{さくま}朔真 ^{くん} 8歳
^{そうま}蒼真 ^{くん} 8歳
^{こたろう}琥太郎 ^{くん} 0歳5か月

お兄ちゃんたち これから ヨロシク!!

愛ドル 大募集中! ご家族やペットも大歓迎です。
どしどしご応募ください。
秘書広報課(東庁舎) ☎71●2300 ☎72●1467

こなんPickup!



北条時頼の供養塔 (朝国区)

今年の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」では平安末期から鎌倉前期が舞台となり、北条義時を主人公とした鎌倉幕府の権力をめぐる闘争を描いていますが、湖南市にも北条家ゆかりのスポットが存在するのを知っていますか？

供養塔は市の指定文化財で、朝国区が管理されています。朝国区の加茂神社から南に進み、田のあぜ道や竹やぶを歩いていくと、大河の主人公北条義時の孫、北条時頼の供養塔があります。供養塔の横に設置されている看板によると、この塔は正和2年(1313年)に建立されました。時頼は、弘長3年(1263年)に37歳で没しているの、この塔はちょうど50回忌に作られたこととなります。また、旧甲西町教育委員会が発行する乾憲雄著「甲西路をいく」には、正元元年(1259年)に時頼(最明寺入道)が加茂神社を訪れたこと、岩根にある貴船神社には、北条時宗が父時頼の菩提を弔うため田九石を寄進したことが分かる古文書が残っていると記され、この地に縁があったことが分かります。

湖南市内にはたくさんの寺社、石仏などがあり、趣深いものがあります。秋の良き日に市内の歴史の香り漂う場所を訪れてみてはいかがでしょうか。

